

研修カリキュラム（1）

事業名：

CINGA日本語学習支援者に対する研修カリキュラム開発事業

団体名：特定非営利活動法人 国際活動市民中心

時間数： 3時間×5回 合計15時間

表8 研修カリキュラム (2019)

回	時間数	テーマ	教育内容	内容	ねらいとする資質・能力		
					知識	技能	態度
1	3時間	学習者の背景理解 文化とは、多文化とは、多文化共生とは	① 学習者の背景に対する理解	・実施地域の外国人住民状況、地域の日本語教育の背景理解 ・全国、地域、政策の変遷、政治と法律の動き	1, 2, 3	なし	1, 2, 5
			② 多文化共生	・文化とは、文化を取り巻く状況、多文化共生の捉え方 ・文化理解に関する体験学習			
			③ コミュニケーションストラテジー				
			④ 異文化理解				
		ふりかえり					
2	3時間	相互理解と学習支援のためのコミュニケーションの基礎	個々の取り組みのふりかえり		4, 5	1, 2	2, 3
			⑥ 日本語学習支援_コミュニケーションスキル (③コミュニケーションストラテジー)	・やさしい日本語とは、作り方、練習			
			⑥ 日本語学習支援_コミュニケーションスキル (③コミュニケーションストラテジー) ⑦ コミュニケーション教育	・コミュニケーションの要素 ・相手の話を受け止めるための配慮、技能 ・日本語学習支援と文化理解の両立をめざすコミュニケーションのあり方			
			ふりかえり				
3	3時間	市民活動としての学習支援の方法とコミュニケーションのための日本語の特徴	個々の取り組みのふりかえり		4, 5	1, 2	2, 3, 4
			⑥ 日本語学習支援_活動の流れ、リソース ⑧ 日本語の構造	・対話型学習活動 ・地域日本語教室の活動事例、教材紹介 ・対話で使用する日本語			
			ふりかえり				
4	3時間	相互理解を深めるための地域日本語教室の実践	個々の取り組みのふりかえり		5	3, 4	3, 4
			⑤ 地域日本語教育の多様性 ⑥ 日本語学習支援_活動演習	・日本語学習支援団体の取組紹介 ・文化理解につながる活動の演習 ・地域日本語教室とは ・外国人協力者との対話			
			ふりかえり				
5	3時間	コミュニケーション・相互理解・日本語学習支援と「多文化共生の地域づくり」	⑥ 日本語学習支援_活動の流れ、リソース	・日本語教室活動の組み立て	2, 5	なし	3, 5
			まとめ	研修全体のふりかえり			